記者発表資料

平成２８年１０月２７日
酒田河川国道事務所

「朝日温海道路」工事安全祈願祭のお知らせ

～日沿道 新潟県境区間・山形県側の工事に着手します～

日本海沿岸東北自動車道の一部を構成する「朝日温海道路」は、新潟県村上市から山形県鶴岡市を結ぶ自動車専用道路です。

この度、朝日温海道路の山形県区間において、最初の工事着手にあたり、工事の無事故・無災害を願うとともに、残された新潟県境区間の一日も早い完成に向け、安全祈願祭を執り行うこととなりましたので、お知らせいたします。

１．日　時：平成２８年１１月５日（土）　１１：００より

２．場　所：山形県鶴岡市大岩川地内　（あつみ温泉ＩＣ南側：別紙１　案内図参照）
（朝日温海道路　大岩川地区道路改良工事現場内）

３．主　催：鶴岡建設　株式会社　［本社所在地：山形県鶴岡市泉町５－４１］

４．式次第：別紙２のとおり

【発表記者会：鶴岡記者会、酒田記者クラブ】

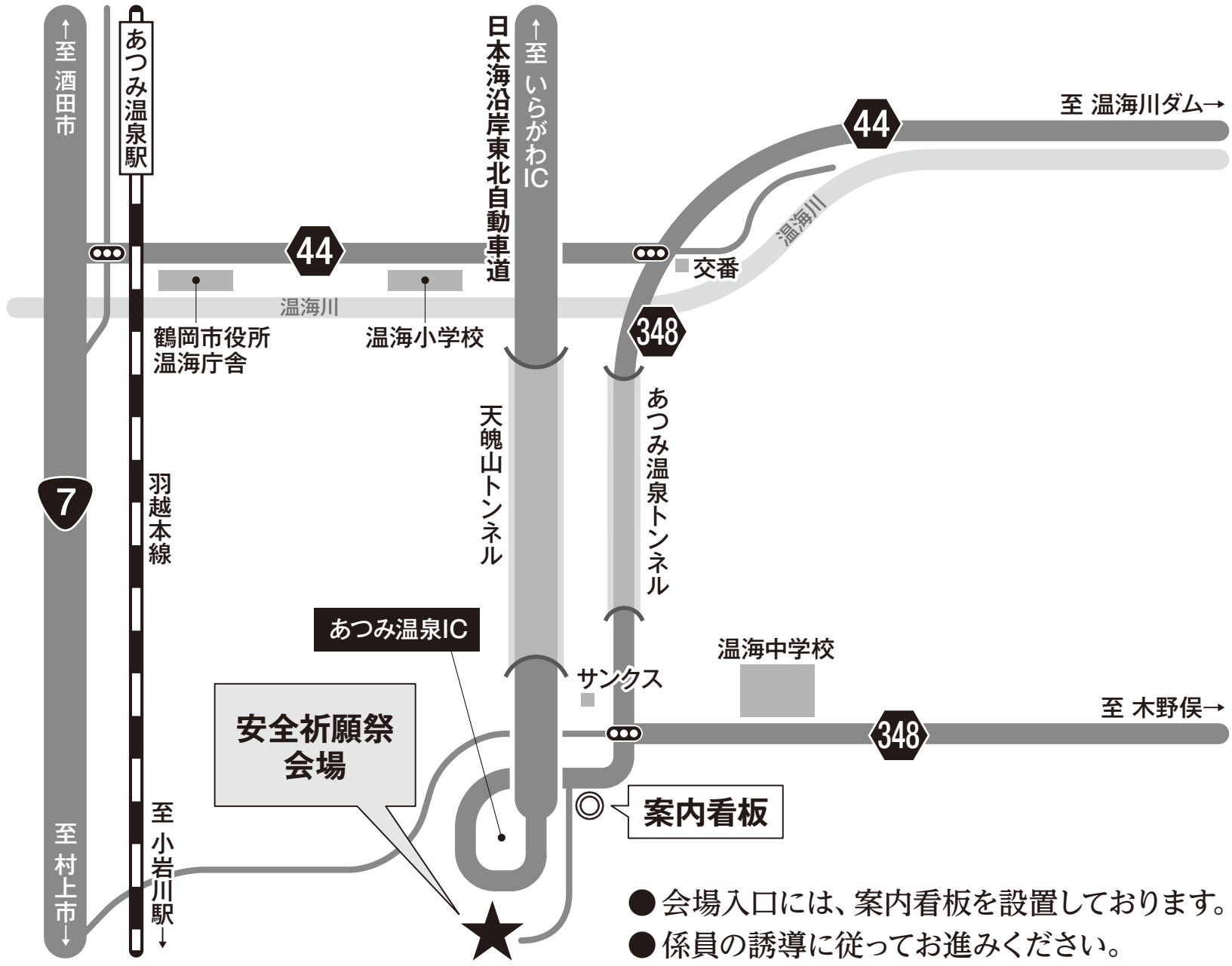
〈 問い合わせ先 〉

【安全祈願祭や施工内容に関する問い合わせ】
鶴岡建設 株式会社
土木統括部長　池田（いけだ）　仁（ひとし）　TEL 0235-22-4511(代表) FAX 0235-24-3240

【事業に関する問い合わせ】
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
副所長(道路担当)　藤原（ふじわら）　久（ひさし）(内線205)TEL 0234-27-3331(代表) FAX 0234-27-3363

大岩川地区道路改良工事　安全祈願祭　案内図

別紙－１



●会場入口には、案内看板を設置しております。
●係員の誘導に従ってお進みください。

別紙－２

日本海沿岸東北自動車道　朝日温海道路
大岩川地区道路改良工事　安全祈願祭

日時：平成28年11月5日（土）
11時00分～
場所：鶴岡市大岩川地内

次　第

１．開　式

２．玉串奉奠ほか神事

３．閉　式

※安全祈願祭終了後に「鍬入れ」を執り行います。
４．鍬入れ

５．来賓挨拶

６．発注者挨拶

７．主催・施工業者挨拶

《問い合わせ先》
鶴岡建設株式会社
TEL：0235－22－4511
土木統括部長　池田（いけだ）　仁（ひとし）

■一般国道7号■

朝日温海道路（あさひあつみ）

■日本海沿岸東北自動車道■

計画概要

日本海沿岸東北自動車道（日沿道）は、新潟県・山形県・秋田県の日本海側の主要都市を結び青森県に至る延長約322kmの高規格幹線道路であり、日本海側を南北に縦貫し、生活・産業・文化等、広域的な連携交流や、環日本海交流の推進を図る上で欠くことのできない重要な路線です。

朝日温海道路は日沿道の一部を構成し、災害時における緊急輸送と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第三次緊急医療施設へのアクセス改善、及び日本海側拠点間の交流・連携強化などの効果が期待されています。

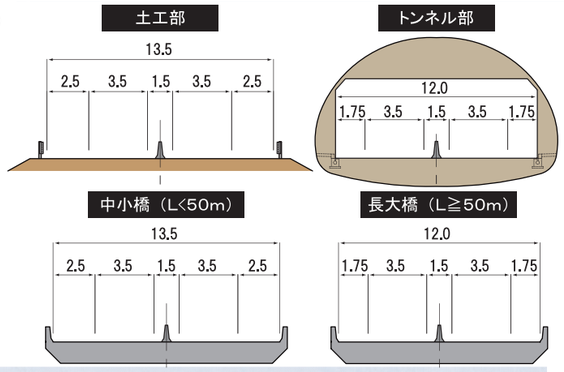
計画諸元

区　間	●	起点　新潟県村上市川端（朝日まほろばIC）
	●	終点　山形県鶴岡市大岩川（あつみ温泉IC）
延　長	●	４０.８ｋｍ
標準幅員	●	１３.５m（２車線）
構造規格	●	第１種第３級
設計速度	●	８０ｋｍ／ｈ

事業経緯

平成　8年度	●	基本計画決定（日本海沿岸東北自動車道）
平成24年度	●	都市計画決定
平成25年度	●	事業着手
平成27年度	●	用地着手
平成28年度	●	工事着手

標準幅員（単位：m）





期待される効果

◆災害に強い道路ネットワークの確保

越波等の災害時における集落の孤立を回避

新潟・山形県境の国道7号では越波による通行止めが頻繁に発生し、豪雨・豪雪時には迂回路の寸断による集落の孤立の可能性もあります。

日沿道の整備により、自然災害による交通規制時も代替路が確保されることで、災害に強い道路ネットワークが確保されます。

国道7号越波の状況



＜H24.4.4　越波による通行規制状況＞



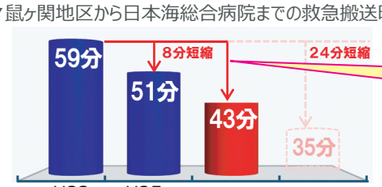
◆救急医療活動の支援

第三次緊急医療施設までのアクセス改善

・H24の日本海沿岸東北自動車道（あつみ温泉IC～鶴岡JCT）開通により、鼠ヶ関地区の救急搬送時間が短縮しました。

・今後、朝日温海道路が整備されることにより、鼠ヶ関地区からの搬送時間の更なる短縮が期待されます。

▼鼠ヶ関地区から日本海総合病院までの救急搬送時間



期待される搬送時間短縮は日沿道全体で16分

■救急搬送の効果

一般道に比べ振動が少なく、患者の負担軽減になった上、搬送時間の短縮にもつながりました。

資料：温海分署ヒアリング調査

資料：H23、H25は温海分署救急搬送実績値
日沿道整備後はH22道路交通センサス+整備区間70km/h
参考の日沿道全線完成整備は4車線区間100km/hで算出

◆観光地へのアクセス向上

あつみ温泉の観光客増加に期待

・H24のあつみ温泉IC～鶴岡JCT開通によるアクセス向上と地区再生を目的とした まちづくりの取り組みが組み合わさり、庄内地域及びあつみ温泉、道の駅「あつみ」の観光客が増加、地域経済にも寄与しています。

・朝日温海道路の整備により、新潟方面からのアクセス性が向上し、観光客の更なる増加が期待されます。

あつみ温泉アクセス性向上による観光面での経済効果

日沿道（あつみ温泉IC～鶴岡JCT）開通

↓

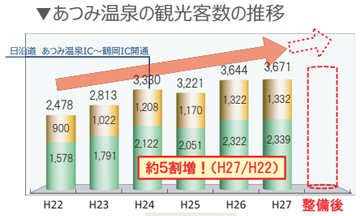
H27観光消費額がH23と比べ約9.3億円増(試算)

↓

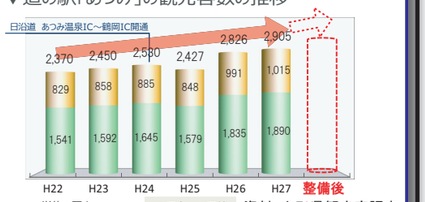
朝日温海道路の整備により更なる増加に期待

資料：鶴岡市試算結果

▼あつみ温泉の観光客数の推移



▼道の駅「あつみ」の観光客数の推移



資料：山形県観光客調査

日本海沿岸東北自動車道の整備状況

